



平成 20 年 9 月 1 日

各 位

会 社 名 株式会社 ハ ル テ ッ ク
代 表 者 名 取締役社長 北 垣 一 郎
(コード番号 5 9 1 6 東証・大証第 1 部)
問 合 せ 先 経 理 部 長 春 本 修 宏
(TEL. 03-5295-7611 代表)

当社株式の時価総額についてのお知らせ

当社株式は、平成 20 年 8 月において、月末時価総額が 20 億円未満になりましたので、今後の見通し等についてお知らせ致します。

記

1. 当社株式の時価総額について

東京証券取引所の有価証券上場規程第 311 条第 1 項第 4 号および大阪証券取引所の上場株券の市場第一部銘柄から市場第二部銘柄への指定替え基準第 2 条第 4 号では、9 か月（事業の現状、今後の展開、事業計画の改善その他東京証券取引所または大阪証券取引所が必要と認める事項を記載した書面を 3 か月以内に東京証券取引所または大阪証券取引所に提出しない場合にあつては、3 か月）以内に毎月の月間平均時価総額および月末時価総額が 20 億円以上とならないときは、市場第二部銘柄に指定替えになる旨規定されております。

(ご参考)

- | | |
|---|-----------------|
| ① 東京証券取引所における当社株式の平成 20 年 8 月の月間平均時価総額 | 1,819,234,323 円 |
| ② 東京証券取引所における当社株式の平成 20 年 8 月 29 日の時価総額 | 1,594,637,493 円 |
| 平成 20 年 8 月 29 日終値 71 円 × 平成 20 年 8 月 29 日上場株式数 | 22,459,683 株 |

2. 今後の見通しについて

当社は、これまで収益力の強化策を推し進めてきましたが、その集大成として本年 3 月に大阪工場を売却し、和歌山工場に生産拠点を集約いたしました。その結果、今期より固定費は大幅な削減ができる見通しとなりました。さらに大阪工場の主要な機械設備を和歌山工場へ移設したことで、生産力と生産効率の更なる向上を目指す所存であります。

また、営業グループに新設した積算室を中心として入札機会の増大に対応するとともに、技術グループと連携することで、入札時に重視される技術提案力の強化を図っております。今期第 1 四半期における受注残は、166 億 27 百万（前年同期比 22%増）となり、今後も引き続き収益性のある橋梁の安定的受注を確保してまいりますので、株主の皆様におかれましては、何卒一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

なお、今後 3 か月の間に、東京証券取引所および大阪証券取引所へ「事業の現状、今後の展開、事業計画の改善その他東京証券取引所または大阪証券取引所が必要と認める事項を記載した書面」を提出、開示する予定であります。

以 上